

動物と一緒に働ける仕事に就きたくて訓練士の道へ

豊かな自然に囲まれた関市中で、警察犬と家庭犬の訓練所を運営している岩政真理さん。現役警察犬として活躍するシェパードのジーナや来年に警察犬デビューが控えているプリンなど、たくさん犬と一緒に生活しながら日々の訓練に取り組んでいます。

岩政さんはもとも名古屋出身。幼い頃から動物が好きで、「シートン動物記」が愛読書だったと振り返ります。訓練士を目指そうと決めたのは高校生のとき。動物と一緒にできる仕事に就きたいと、ドッグトレーナーの勉強ができる専門学校に進学しました。卒業後は、揖斐郡大野町の羽鳥警察犬・愛犬大野訓練所に入所。住み込みでほとんど休みのない厳しい修行期間を過ごし、日本警察犬協会による公認三等訓練士の資格を取得し、岐阜県警察本部嘱託警察犬指導員に任命されました。

一方で2018年には、日本訓練チャンピオン決定競技会の足跡追求の部で優勝を飾り、内閣総理大臣賞と警察庁長官賞を受賞。次いで翌年には、全日本嘱託警察犬競技大会の足跡追跡の部で優勝し、2年連続で警察庁長官賞を受賞するなど、数々の大会で優勝や準優勝を重ねています。

そして昨年7月、約8年に及んだ修行を経て独立。県警の嘱託を受ける警察犬訓練所が存在しなかった中濃地域で、緊急時の機動性向上に貢献しようと、関市中濃警察犬・愛犬訓練所を開設しました。

警察犬と家庭犬の訓練を両立しながら日々を送る

訓練所の業務内容は、警察犬向けと家庭犬向けの大きく2つに分けられます。警察犬訓練士としては、ジーナやプリンなど日々の訓練を重ねながら、警察署から要請を受けたときはジーナと一緒に出勤。直近では今年3月にも、関市広見で行方不明者の捜索に参加しました。そのほかにも数多くの捜索に協力しており、「最近では高齢者の行方不明が増えてるのを感じます」と岩政さん。大会出場時などを除き、365日24時間体制で要請を受けており、ときには深夜の捜索に加わることもあるといいます。

一方で家庭犬の訓練は、基本の

中濃警察犬・愛犬訓練所
岩政真理さん

巻頭
特集

大好きな犬と一緒に社会貢献を

昨年7月に関市中濃警察犬・愛犬訓練所を開設した岐阜県警察本部嘱託警察犬指導員の岩政真理さん。訓練士になるまでの歩みや訓練のこだわりなどと合わせて、家庭でも簡単にできるしつけ方法などを聞きました。



岐阜県警察本部
嘱託警察犬指導員
日本警察犬協会
公認三等訓練士
岩政真理さん



ジーナ



現役警察犬のジーナと、来年に警察犬デビューするプリン。ジーナは修行時代からのパートナー犬で、数々の大会とともに勝ち抜いてきました

しつけの基本

岩政さんに聞きました!

拾い食いは厳禁
とくに子犬の時期は、なんでも口に入れてしまいます。散歩のときは、できるだけ注意して、目を離さないようにしましょう。ゴルフボールを喉に詰まらせたり、小石を食べて手術が必要になったケースもあります。

言葉は動作のあとに
しつけの初期の段階では、最初に「座れ」などと命令しても駄目。おやつなどをを使って犬を座らせ、座ったあとで「座れ」と言葉が発せましょう。そうすることで、犬はこの動作が「座れ」という意味であることを学習していきます。

手や足を甘がみさせない
子犬の時期は何かとかみつきたがるもの。しかし甘がみを許していると、次第にエスカレートして、人をかむのがクセになってしまいます。玩具などを与えて、人の手や足を甘がみしないようにしつけましょう。

しつけや問題行動の改善、座れや伏せといった基本訓練など幅広く対応。一定期間を訓練所で一緒に過ごす預かり訓練と、岩政さんが飼い主の自宅に何う出張訓練のほか、飼い主を対象としたしつけ方教室なども行っています。



岩政さんの訓練所は庭が広く、周囲に人家が少ないなど、日々の訓練に適した条件がそろっています

訓練の前には、まず最初にカウンセリングを実施します。飼い主から問題行動や困りごと、普段の飼育環境などを聞き出して、目標や理想に合わせた訓練プランを提案。預かり訓練の場合、訓練期間は最短でも約3カ月を要します。「まず最初の2週間でコミュニケーションを深めて、環境に慣れるのはそれから。そして最後の1カ月は、飼い主の方にも訓練に参加していただきます」

訓練の卒業後、自宅に戻ってしばらくすると、訓練前の状態に戻ってしまうケースも。その大半は飼い主が注意しなかったり、甘やかしてしまうことが原因。「犬だけできなく、飼い主の方にもしつかりと学んでもらうことが重要」と話します。

そのため卒業後も、飼い主の相談は無料で受付。月に1度のペースで、訓練中の犬と卒業犬を対象としたしつけ教室を開催しています。

昨年から、新型コロナウイルスによるおうち時間の増加によってペットブームが続いています。しかし一方で、「こんなに大変だとは思わなかった」と、すぐに手放してしまう人も。安易な購入が問題視されるケースが増えていきます。「そうした飼育放棄も、最初にき

information

中濃警察犬・愛犬訓練所

所在地
関市中之保字霧ヶ洞1683番1

受付時間
8時～19時

定休
年中無休

☎090-5632-8070
<https://chuunou-ds.com/>



訓練の一つであるダンベル。訓練用具のダンベルを投げて、それをジーナに取りに行かせます



助走なしで柵などを飛び越える障害という訓練。見事なジャンプを見せてくれました



足跡の臭いを追う足跡追及訓練。岩政さんが歩いてつけた匂いの足跡を、あとからジーナがたどっていきます